

教科横断型授業「保健」×「現代社会」

学習指導案

主題（教材）		思春期から青年期の健康課題			
目標	人生における思春期から青年期の健康課題について保健的アプローチ「成長過程で起こる生理学的現象」と現代社会的アプローチ「アイデンティティの認識過程」から自らの行動を考えさせる。				
指導 展 過 程	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等	
	導 入	1 心と体のアンケート、子供・大人カードから他人と自分の違いについて比較する。 2 本時の目標を確認する。	5	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果から思春期から青年期の特徴について考えさせる。 本時の目標を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> iPad ロイロノート PowerPointスライド
	展 開	1 スキャモンの発育曲線からポストゴールデンエイジの特徴について知る。	5	<ul style="list-style-type: none"> 思春期・青年期特有の反抗現象の理由を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> PowerPointスライド ワークシート
		2 脳下垂体からのホルモンの働きと生殖に関わるホルモンの働きについて理解する。	5	<ul style="list-style-type: none"> 司令塔ホルモンと男女ホルモンの働きについて理解させる。 	
		3 自らの行動をコントロールするためにできることについて考える。	5	<ul style="list-style-type: none"> 心を癒すホルモンを出すための行動を考えさせる。 	
4 高校性の時期における心理的発達と社会的発達について考える。		5	<ul style="list-style-type: none"> 社会の変化により、身体的発達と、心理的・社会的発達の時期に差が生じていることに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> PowerPointスライド 	
程	5 自己のアイデンティティを分析し、これからのキャリアについて考える。 (1) 「自分らしさ」を列挙し、意識の強いものから並べていく。 (2) 「自分らしさ」から自己のアイデンティティを意識し、キャリアについて考える。	10 10	<ul style="list-style-type: none"> 長所だけでなく、短所も挙げる。また、ペアで共有する際には、互いに配慮する。 自身のキャリアをイメージして、自己をコントロールしていくことの大切さに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ロイロノート 	
	整 理	本時のまとめを行う。	5	<ul style="list-style-type: none"> 青年期における身体的特徴や心理的特徴、高校性を取り巻く環境について理解させ、自らの行動を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> iPad ワークシート
	備 考				